

川崎市農政情報誌

～第14号～

かわさきそだち

～『農』のあるライフスタイルをめざして～

発行 川崎市農業振興センター

〒213-0015

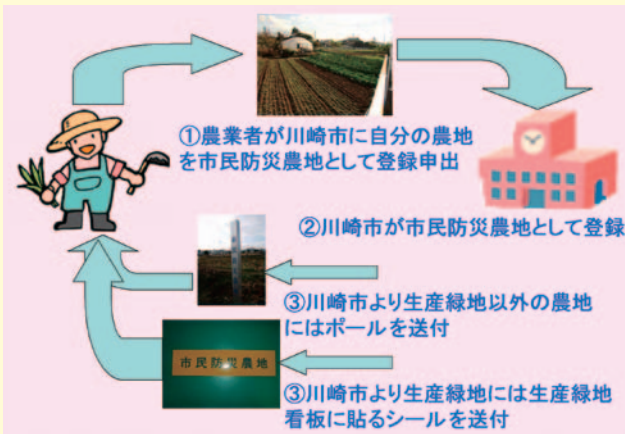
川崎市高津区梶ヶ谷2-1-7

電話 044-860-2462

FAX 044-860-2464



かわさきの市民防災農地



●川崎市市民防災農地とは？

市民防災農地登録制度は大地震において避難場所を補完するために農業者の自発的協力をいただき、周辺市民が一時的な避難場所として利用できるように予め農地を登録していただいている本市独自の制度です。登録対象農地は、生産緑地地区もしくは概ね一団で500㎡以上の農地です。毎年9月にセレサ川崎農業協同組合を経由して登録募集を行っています。

平成23年1月1日現在、477箇所、75.9haの農地が登録されています。

●防災農地で何ができますか？

Q1:大地震のときには防災農地に一時的に避難してもよいのでしょうか？

A1:大地震発生時には市民防災農地所有者の許可なく、一時避難場所^(注)として使用できます。

Q2:大地震等災害時に防災農地を仮設住宅建設用地や復旧用資材置場として利用してよいのでしょうか？

A2:災害時に防災農地を仮設住宅建設用地や復旧用資材置場として利用するときは、川崎市長は防災農地登録者又はその承継者と協議することになっており、無条件に仮設住宅建設用地や復旧用資材置場として利用することはできません。

Q3:防災農地を避難訓練等で平時に使用することはできますか？

A3:防災農地は災害時に農地を一時避難場所等として市民に提供することを条件に農業者の方に登録いただいておりますので、このような平時の使用はできません。

(注)一時避難場所とは、災害から地域住民が身の安全を図るため、あらかじめ指定されている避難所又は広域避難場所に行くことが困難なときに一時的に避難する場所をいいます。



生産緑地には看板に防災農地のシールが貼られます。



生産緑地以外の農地には防災農地のボールが立てられます。

(お問い合わせ先)

川崎市農業振興センター農地課

☎860-2461 FAX 860-2464

ホームページアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/28/28nogyo/home/nogyo/kawasakinonogyo.htm>

(『かわさきの農業』で検索)



開催報告

「川崎市 梨・ぶどう品評会」

8月24日(水)と9月7日(水)、それぞれ前期の部、後期の部として「川崎市梨・ぶどう品評会」を開催しました。前期の部は JA セレサ川崎の大型農産物直売所「セレサモス」を会場とし、幸水を中心に梨とぶどうが95点、後期の部は農業技術支援センターを会場として豊水を中心に109点が出品され、とくに優秀なものには神奈川県知事賞や川崎市長賞が授けられました。品評会の出品物は一般観覧ののち即売され、当日はたくさんの市民の方が訪れました。



第1回「かわさき地産地消フェア」

新鮮・安全・安心の市内産農産物を市内南部の方々に知っていただくため、7月3日(日)に初めて川崎駅地下街アゼリアで「かわさき地産地消フェア」を開催しました。



かわさきそだちのトマトやカボチャなどの野菜、産みたてたまご、ジャムなどの加工品などが並びました。多くの来場者が足を止めて、生産者においしい食べ方等を尋ねながら買い物を楽しんでいました。また、川崎市が誇る高い栽培技術を知っていただくため、夏季農産物の品評会と即売会も同時に行われ、たくさんの来場者でにぎわいました。



第5回「里山塾」

今年度から始まった里山塾を8月25日(木)に5回目を開催しました。塾生のみなさんも顔なじみになり、作業にも随分慣れてきました。

今回は明治大学からインターンの実習生が1名参加し、落葉堆肥の切り返し作業を一緒に行いました。全体をよく混ぜ合わせることで酸素と水分の調節ができ、発酵も均等に進みます。あと3ヶ月もすれば完熟した堆肥が完成します。



募集案内

「かわさきそだち」料理教室を開催します!

日時 平成23年12月5日(月)
14時30分～17時30分

会場 高津市民館 調理室

参加費 500円

募集人数 25名(応募者多数の場合は抽選)

募集期間 11月7日(月)～11月25日(金)

内容 市内産農産物「かわさきそだち」を使った料理教室

詳細 市政だより11月1日号
「お知らせ掲示板」をご覧ください。

各賞の受賞者

●平成23年度各種立毛共進会(前期)特選受賞

施設野菜<4月の部> 青木勇(宮前区野川)
ウメ: 白井正壽(多摩区菅稲田堤)
果菜類: 森育三(高津区久末) 永井敏雄(宮前区神木本町)
松井秋彦(宮前区初山)
露地切花<夏の部>: 吉田恵一(宮前区馬絹)
ナス: 鈴木栄(高津区上作延)
ナシ: 白井正壽(多摩区菅稲田堤) 川名徹(宮前区野川)
小林明正(多摩区壘) 鹿島連(中原区下小田中)
ブドウ: 白井正壽(多摩区菅稲田堤)

●平成23年度川崎市梨・ぶどう品評会 優秀賞受賞

(前期の部) 白井正壽(多摩区菅稲田堤) 安藤剛志(多摩区菅北浦)
井田繁樹(多摩区長尾)
(後期の部) 川名徹(宮前区野川) 白井正壽(多摩区菅稲田堤)
吉澤明(多摩区中野島)

●第45回川崎市畜産共進会(畜産フェア) 金賞受賞

乳牛: 福田努(高津区新作) **鶏卵**: 森正(高津区子母口)

掲 示 板

川崎市農業委員の紹介

7月10日(日)に川崎市農業委員会委員一般選挙が行われました。

選挙による農業委員20名及び選任委員の農協推薦1名、議会推薦4名、合計25名の農業委員を紹介します。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
会長 小林 騰	選 挙	岡村テル子	議会推薦	長瀬 和徳	選 挙
会長職務代理者 井上 義雄	選 挙	小川 耕平	選 挙	長瀬 和巳	選 挙
青木 功雄	議会推薦	河合 亀蔵	選 挙	長谷川瑞英	選 挙
朝倉 敏夫	選 挙	小嶋 靖夫	選 挙	原 修一	農協推薦
岩隈 千尋	議会推薦	小林 秀夫	選 挙	原 寿男	選 挙
大木 次郎	選 挙	小宮三智雄	選 挙	三富 竹雄	選 挙
太田 毅	選 挙	柴原 道夫	選 挙	村野 政巳	選 挙
		関 正義	選 挙	森 修二	選 挙
		月本 琢也	議会推薦	古垣 忠	選 挙

(敬称略・五十音順)

市内産農産物及び市内農用地土壌の放射能濃度検査について

川崎市が独自で行う市内で生産された農産物の検査は、「かわさき農産物ブランド品」を中心に実施しています。

また、市内の農用地土壌の検査については、神奈川県が2ヶ月に1度実施しています。

現在(平成23年9月30日)までの検査結果は、不検出または暫定規制値を超える値はでていません。

検査結果については、川崎市ホームページに掲載しています。

川崎市ホームページ ⇒ トップページ ⇒ 市内の放射線の測定結果

(農産物) ⇒ 市内産農産物の測定結果 (<http://www.city.kawasaki.jp/e-news/info4010/index.html>)

(土壌) ⇒ 農用地土壌の放射能濃度について(神奈川県ホームページヘルリンク)

かわさきの農業 から検索できます。

農 業 技 術 情 報

ネギアザミウマ

タマネギの定植時期になりました。定植後に“植えたはずのタマネギがなくなっちゃった”なんて経験ありませんか。ネギアザミウマの仕業かもしれません。

ネギアザミウマは、ネギ類の重要害虫で、葉を食害するだけでなく、ウイルス病も伝搬します。ネギ類だけでなく、ナス科、キク科、アブラナ科、ウリ科など様々な植物に寄生します。

【被害の様子】

成虫や幼虫が葉身の表面を食害し、カスリ状に白く色が抜けます。苗や定植直後に食害されると葉から緑色が失われ、被害がすすむと生育不良となり苗が溶けてなくなってしまうこともあります。



写真:ネギアザミウマによる被害(ネギ)

【虫の生態】

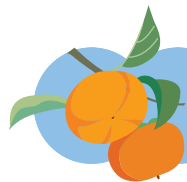
成虫は体長約1.5mmの細長い虫で、淡黄色～褐色をしています。年に10回以上世代交代をくり返し、夏では、2～3週間で1世代を終えます。卵は寄生植物の組織内に産みこまれ、幼虫は葉上で生活し、土の中で蛹化します。冬は主として成虫の形で雑草に潜んでいます。



写真:ネギアザミウマの幼虫

【防除対策】

- (1) 多発してからの防除は困難なため、早期発見・早期防除に努めましょう。
- (2) 農薬による防除では、薬剤抵抗性が発達してきているので、異なる系統の薬剤をローテーションで散布してください。
- (3) 農薬は、タマネギでジェイエース水溶剤、モスピラン水溶剤(モスピランはアザミウマ類に適用)、ネギでは、ハチハチ乳剤、アドマイヤーフロアブル等が登録されています。なお、農薬の使用に当たっては、ラベルに表示されている事項を遵守してください。
- (4) 寄生植物が多岐にわたるので、ほ場周辺の除草を徹底しましょう。



お宅訪問!!かわさきの農家

14

今回は、麻生区黒川で禅寺丸柿などの果樹や野菜を栽培している志村健二さんのお宅を訪問しました。志村さんは民間企業勤務を経験された後、30歳で就農し、22年間にわたり農業に従事されています。

果樹の栽培技術は、就農前から父(師)勇治さんを手伝いながら学び得たものも多く、現在もその技術の継承に努め、禅寺丸柿をはじめ富有柿や梨を生産しています。野菜の栽培技術については、親戚の野菜生産者から教わりながら栽培を始め、現在はお自身で研究を重ね、春はのらぼう菜やキャベツ、夏にかけてニラを生産するなど、年間多数の品種の野菜を生産し、主にセレスモスへ出荷し、自宅前でも毎日欠かさず販売しているそうです。



王禅寺の境内の禅寺丸柿原木の柿とその脇に建立された国登録記念碑

として生産するからには、手入れを怠らず、美味しく、形のいいものを作りたい」とおっしゃっていました。柿の木は高いため収穫などで木に登る作業は苦勞されているとのことでした。志村さんは禅寺丸柿保存会でもご尽力されており、禅寺丸柿ワインの生産や木の保存、祭事での柿の提供など、禅寺丸柿の保存や伝統の継承に努められています。

最後に、「販売するからには、良いものを提供する責任がある。とにかく手を抜かないこと」と力強くおっしゃっている志村さんが印象的でした。

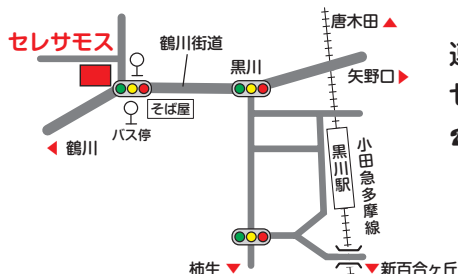


“かわさきそだち” 売ってます!

直売所紹介

市に直売団体として登録されている直売所を紹介しています。今回は、**農産物大型直売所セレスモス**です。野菜の他に農産物の加工品やお花も販売されています。

場 所 小田急多摩線黒川駅徒歩6分
住 所 麻生区黒川172
販売日 水曜日 年末年始を除く毎日
 10~18時(4~10月) 10~17時(11~3月)



連絡先
セレスモス
 ☎989-5311



かわさきそだちでクッキング



里いもの揚げびたし



材 料 (4人分)

里いも……………4個
 片栗粉……………適量
 揚げ油……………適量
 だし汁……………カップ2
 めんつゆ…大さじ4
 水……………2/3カップ
 だいこん……………適量

作り方

- 1 里いもは皮をむき、だし汁で柔らかくなるまで煮る。
- 2 やわらかく煮た里いもに片栗粉をまぶし、中温に熱した揚げ油で揚げる。
- 3 鍋にめんつゆと水を入れ火にかけ、煮立ったら火を止める。
- 4 3に揚げた里芋をいれからめ、皿に盛る。
お好みで大根おろしを添える。

レシピ提供/川崎市女性農業担い手の会 あかね会

「農」に関するご意見・ご感想や農のある風景(写真)等、皆様からのお便りをお待ちしております。郵送、ファックスもしくはメールにて送付してください。(〒213-0015 川崎市高津区梶ヶ谷 2-1-7 JA せがみヶ谷ビル 2 階 川崎市農業振興センター ファックス 044-860-2464 Eメールアドレス 28nogyo@city.kawasaki.jp)

また、『お宅訪問!!かわさきの農家』の取材にご協力いただける方も随時、募集中です。

ホームページアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/28/28nogyo/home/nogyo/kawasakinonogyo.htm>
 (『かわさきの農業』で検索)